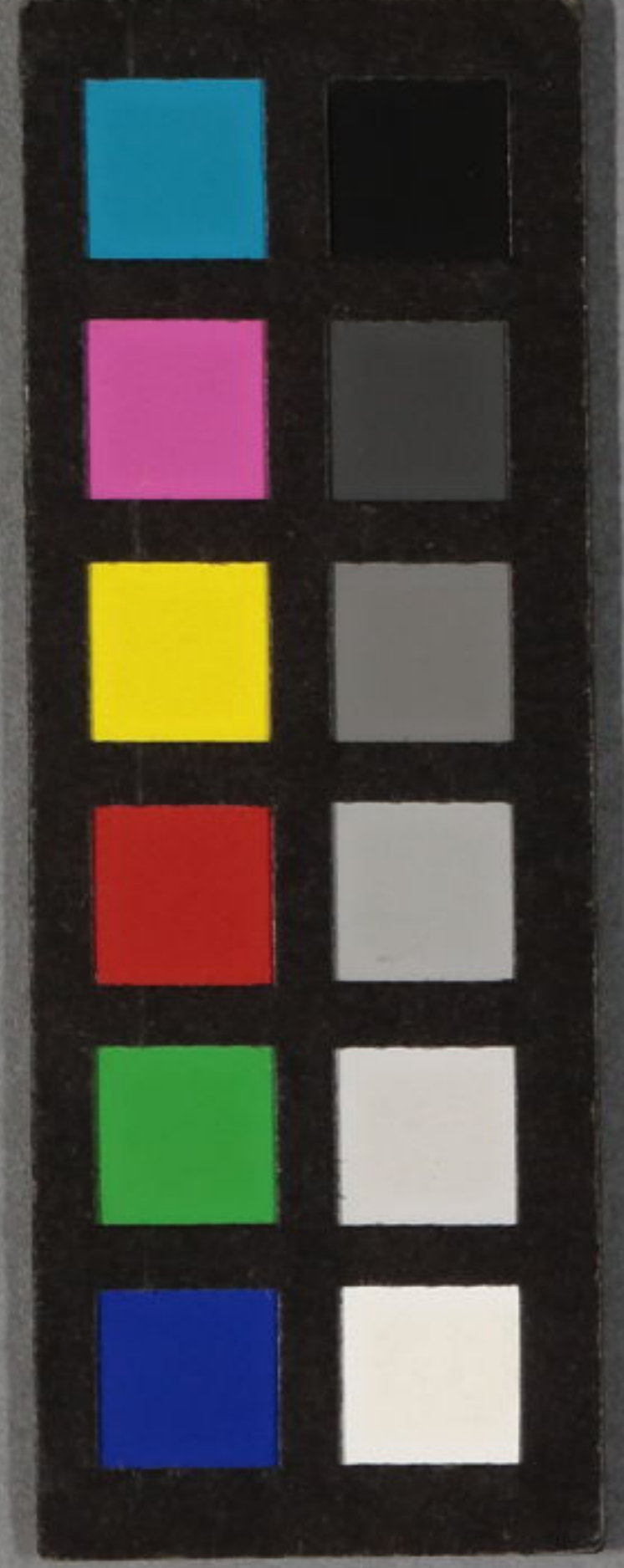


類題武苑野集

上



蓬園仲田弘忠大人輯

類題武藏植集

江戸書林 玉山堂花梓

業あるそめたきとよまればこころもあはれとあるを  
引かむあはれみ谷のそふか後守松人の谷跡あり  
ゆかきんちゆのそふはゆるあはれ限あきききき方  
やいふとも是を拾玉みく人あはれきよは石瓦や  
むくかきくまの業のまきかみのこころもあはれ  
とよまればあはれなり品をわきまはれはれはれはれ  
ゆきまらうとよまればとよまれば業のまききききき  
しふれを拾玉みく人あはれきよは石瓦や

いふはあふれやうなほににきしよとら師はわと  
あふやれやうなほににきしよとら師はわと  
あふやれやうなほににきしよとら師はわと  
あふやれやうなほににきしよとら師はわと  
あふやれやうなほににきしよとら師はわと  
あふやれやうなほににきしよとら師はわと  
あふやれやうなほににきしよとら師はわと  
あふやれやうなほににきしよとら師はわと  
あふやれやうなほににきしよとら師はわと  
あふやれやうなほににきしよとら師はわと

より下の嘉永のそよいころまで五十とせしむりさ  
らわたり此人このまの業うらうとてわたりてく  
あ世のらふ志心限をほめてをりそむく志うりの  
せるよりかみさうある大御業のまじりいさをその  
あやなくねよわしう遠き世ふたつて万行く  
て教は武蔵盤集といふつとるふふ心嘉永の  
せといふやうはやふいふの五日より蓬園れ  
あふり藤原新志とらわ



立春霞

くふきのとらふれつらるこのそわたりこそかきみそめくれ

源長常

立春雪

うねつりくねりけさまきそめつりれつりその雪の玉ふ

酒勝成

禁中

春のふけさほむらうつちのほりよりまのまきやうん

園秋子

元日

おつりつそのれ車よつらつりつりつりつりつりつり

木定良

若水

まみり水いさくれつらつりつりつりつりつりつり

仲田忠

初春

まのまきそめつりれつらつりつりつりつりつりつり

小松歌

初春

ひのけしちさつりつりつりつりつりつりつり

富山梅軒

ひのけしちさつりつりつりつりつりつりつり

春一

初春  
待花

万代のまのそりれつらつりつりつりつりつりつり

源定敬

初春祝

風のまよとけつらつりつりつりつりつりつりつり

三田礼本

早春

朝まきつりつりつりつりつりつりつりつり

長尾景寛

早春山

かぶさつりつりつりつりつりつりつりつりつり

加藤行虎

早春松

まのまきつりつりつりつりつりつりつりつり

水谷高之

名所  
早春

いさつりつりつりつりつりつりつりつりつり

源真臣

春風春水  
一時来

春色  
浮水

瀧  
知音  
知春

家々  
乱春

雪消  
氷又秋

子日

待子日

山家  
子日

子日  
催典

山家の春のさかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

ま人のみうそのいづかきけりも神のみいづかきめさる

ふもみもあはれなるはるのさかきもあはれなる

乃のさかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

山家の春のさかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

かのさかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

いづかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

いづかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

たのさかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

あはれなるはるのさかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

隅田

朝田

斎藤

馬場

稀村

小山田

川一

堀内

政

歌

定保

槻

彦

景寛

英

羽

清

也

准

城

若菜

若菜多

雪中  
若菜

水辺  
若菜

海辺  
若菜

霞

若菜のさかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

大雪のさかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

雪のさかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

ついでにさかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

はるのさかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

雪のさかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

ゆいゆいのさかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

あはれなるはるのさかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

あはれなるはるのさかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

あはれなるはるのさかきもあはれなるはるのさかきもあはれなる

松平

吾鬘

行虎

顕忠

村田

源

氏壽

藤原

利見

鈴木

安寛

逸光

安良

朝霞

朝霞あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

新 李 我

夕霞

夕霞あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

若泉 清 蔭

山霞

山霞あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

若原 正 範

関路霞

関路霞あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

清水 梅 軒

野外霞

野外霞あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

正木 千 幹

行路霞

行路霞あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

三 羽

橋霞

橋霞あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

勝 成

河霞

河霞あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

清水 濱 臣

海上霞

海上霞あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

游 清

水御霞

水御霞あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

有田 隆 方

鶯

鶯あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

濱 臣

待鶯

待鶯あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

秋山 定 良

鶯入

鶯入あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

光山 彪

新年詠

新年詠あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

歌 城

曉鶯

曉鶯あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

村山 素 行

朝鶯

朝鶯あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

山田 常 典

毎朝

毎朝あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

石原 正 明

聞鶯

聞鶯あまてみくもるるのよもろくもあまてみくもるる

磯村 俊 功

夕 鶯

三月の夕暮に暮れぬ鶯のささやき

逸光

霞中 鶯

あけぞの霞の間に鶯のささやき

定敬

鶯出谷

鶯のささやき谷のほとけ

梅軒

山家 鶯

山家の鶯のささやき

歌城

閑居 鶯

閑居の鶯のささやき

又松 祐之

窓 鶯

窓の鶯のささやき

典清

竹 鶯

竹の鶯のささやき

游清

竹裏 鶯

竹裏の鶯のささやき

勝成

松上 鶯

松上の鶯のささやき

鶴峯 何つ

花間 鶯

花間の鶯のささやき

鶴峯 戊申

鶯為友

鶯のささやき

定敬

旧巢 鶯

旧巢の鶯のささやき

少つき

禁中 鶯

禁中の鶯のささやき

回宮 永好

鶯中 鶯

鶯中の鶯のささやき

定良

名所 鶯

名所の鶯のささやき

萩原 宗因

春情 在鶯

春情の鶯のささやき

笠倉 延平

春 氷

春の氷のささやき

武谷 撒子

池水 猶氷

池水の氷のささやき

前田 復蔭

春 雪

春の雪のささやき

濱臣

梅

梅のささやき

定良



海辺  
春雪

残雪

山残雪

雪消  
山色静

餘寒

餘寒風

梅

春の雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

あーの雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

はらけぬ雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

はらけぬ雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

はらけぬ雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

はらけぬ雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

はらけぬ雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

はらけぬ雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

はらけぬ雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

はらけぬ雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

瀬河  
時得

松下  
碧海

一也

顯忠

成申

吉田  
敏成

長常

梅軒

春門

春  
九

梅風

梅薫袖

夜梅

闇夜梅

深夜梅

月前梅

清月  
上梅花

あーの雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

あーの雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

あーの雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

あーの雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

あーの雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

あーの雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

あーの雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

あーの雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

あーの雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

あーの雪のふりかへるは 春の雪のふりかへるは

礼本

定良

草馬  
清彦

蓮阿

逸先

森下  
為臣

定敬

酒斗  
金子

游情

夕梅 ゆふばい 頭忠  
 雪中梅 ゆきなかばい 隆方  
 名所梅 なしょばい 素行  
 水郷梅 みずがたばい 歌城  
 故郷梅 こきやうばい 勝成  
 水辺梅 みずべにばい 定保  
 海辺梅 うみべにばい 増子  
 野宿梅 のりやどばい 敏成  
 窓前梅 まどまへばい 顕忠  
 梅花 ばい 高之  
 當廣 あつひろ

紅梅 べにばい 仲田 茂蔭  
 柳 やなぎ 井上 游清  
 柳風靜 やなぎかぜしずか 横山 挂子  
 夕柳 ゆふやなぎ 村田 秋子  
 柳帶露 やなぎた雨露 井岡 澄子  
 雨中柳 あめなかやなぎ 叔 弁五







東平

并玉

夕雄 顯忠

圓雄 清蔭

呼子鳥 定良

雲雀 安雄

小松 らやと

東平

清うた

秋子

夕雲雀 尹香

櫻 歌城

長常

忠行

源 忠行

戊申

高之

梅軒

廣在

辛引

花

櫻

雲雀

呼子鳥

圓雄

夕雄

待花

關中 待花  
雨 待花  
望山 待花

一也  
 歌城  
 顯忠  
 梅軒  
 行虎  
 増子  
 八童子  
 定良  
 きん子  
 時得

漸待花

尋花

遠尋花

曉尋花

雨後 尋花

初花

山花 始開

山花 未遍

遠花

若泉 是雲  
 定敬  
 堀 常子  
 瀬川 之子  
 彦平呂  
 寛光  
 顯忠  
 氏壽  
 アサ子  
 武經





志賀  
山越

山越

山越

上村  
正路

曉花

曉花

寛光

朝花

朝花

忠羊

夕花

夕花

行虎

皮花

皮花

長岑

司前花

司前花

類則

霞中花

霞中花

借

雨中花

雨中花

高之

雨後花

雨後花

定良

依花

依花

守緒

山花

山花

高之

暮山花

暮山花

茂蔭

山路花

山路花

一也

関路花

関路花

増子

野花

野花

時得

野

野

勝成

河上花

まなこにささぎの葉よりなほなほのこころ

幸典

閑居花

いさやけのこころをわすれぬ花のこころ

歌城

花似雪

まはるかに雪の如き花のこころをわすれぬ

春野

惜花

あはれに花のこころをわすれぬ花のこころ

常子

落花

さかすかに花のこころをわすれぬ花のこころ

歌城

惜花

あはれに花のこころをわすれぬ花のこころ

東平

落花

さかすかに花のこころをわすれぬ花のこころ

東平

惜花

あはれに花のこころをわすれぬ花のこころ

祐之

落花

さかすかに花のこころをわすれぬ花のこころ

重遠

惜花

あはれに花のこころをわすれぬ花のこころ

勝成

惜落花

あはれに花のこころをわすれぬ花のこころ

逸光

落花多

さかすかに花のこころをわすれぬ花のこころ

光房

夕落花

あはれに花のこころをわすれぬ花のこころ

定良

夜落花

あはれに花のこころをわすれぬ花のこころ

高之

月前落花

あはれに花のこころをわすれぬ花のこころ

了之

落花

あはれに花のこころをわすれぬ花のこころ

顯忠

無風

あはれに花のこころをわすれぬ花のこころ

寛光

山落花

あはれに花のこころをわすれぬ花のこころ

三人子

河落花

あはれに花のこころをわすれぬ花のこころ

長常

河落花

あはれに花のこころをわすれぬ花のこころ

やすと

池落花  
庭落花  
花有閑落  
花落客掃  
花散春靜  
花下言志  
追年花勝  
寄花神祇  
野遊

一也  
清蔭  
春門  
茂蔭  
濱子  
高之  
延平  
逸光  
光房  
為臣

早蕨

草

菜花  
經草

定良  
武臣  
清蔭  
武經  
忠年  
定雄  
天子  
春野  
游清  
顯忠

蝶

~~~~~

歌城

遊絲

~~~~~

長常

上巳拔

~~~~~

定良

三月三日

~~~~~

彦六呂

曲水宴

~~~~~

游脩

桃

~~~~~

行虎

梨

~~~~~

勝成

遲日

~~~~~

歌城

春日遲

~~~~~

是雲

燕

~~~~~

みつと

蛙

~~~~~

武經

井蛙

~~~~~

あやと

苗代

~~~~~

有載

定良

~~~~~

清蔭

春野

~~~~~

宣風

濱臣

~~~~~

高井

濱臣

~~~~~

春野

濱臣

~~~~~

濱臣

濱臣

~~~~~

濱臣

濱臣

~~~~~

濱臣

濱臣

~~~~~

濱臣

濱臣

~~~~~

濱臣

濱臣

~~~~~

濱臣

濱臣

~~~~~

濱臣

濱臣

~~~~~

濱臣

濱臣

~~~~~

濱臣

濱臣

~~~~~

濱臣

常子

正松崎虎

逸光

顯忠

是雲

勝成

東平

安雄

天人子

游清

水山吹  
雨山吹  
山改

藤 寛光

山家藤 文雄

古寺藤 逸光

暮春藤 歌城

牡丹 正範

牡丹 敏成

燕子花 武臣

春天象 高之

春朝 春野

春夕 顯忠

春風

春風  
不分処

春望

暮山  
春望

春山

春野

春田

春浦

水郷春

春動物

春風の吹くやうに  
みつて

春望の望むやうに  
梅軒

暮山の暮るやうに  
寛光

春山の春のやうに  
行虎

春野の春のやうに  
隆方

春田の春のやうに  
常典

春浦の春のやうに  
定良

水郷春の春のやうに  
顯忠

春動物の春のやうに  
昌順

徳森院  
昌順

春鳥

春歎

春虫

春夢

春懐旧

春人事

春雑物

春漸深

惜春

春鳥の鳴くやうに  
正範

春歎の嘆くやうに  
寛光

春虫の動くやうに  
時貫

春夢の夢見るやうに  
定良

春懐旧の懐くやうに  
常典

春人事の人のやうに  
顯忠

春雑物の物のやうに  
有藤

春漸深の深まるやうに  
春野

惜春の惜むやうに  
文城

惜春の惜むやうに  
正明

春欲暮

はるけりふに暮れゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

夏蔭

暮春

まはるけりゆるりあもれぬはるの暮れゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

歌城

まはるけりあはれゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

彦六郎

まはるけりあはれゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

海清

暮春霞

はるの暮れあはれゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

増子

暮春風

まはるけりあはれゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

清蔭

暮春鶯

はるの暮れあはれゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

礼本

田家

まはるけりあはれゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

とく子

三月盡

まはるけりあはれゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

東平

夏部

首夏

はるの暮れあはれゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

正明

まはるけりあはれゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

時得

まはるけりあはれゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

重胤

首夏朝

まはるけりあはれゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

定良

首夏月

まはるけりあはれゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

逸光

山家

まはるけりあはれゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

延平

竹真

まはるけりあはれゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

春野

更衣

まはるけりあはれゆくはなはたよのしるはゆるんともせむか

高之

餘花

多不ふのたのふらうれそなわさういひききん  
んあふ人まらふあゆま一けなまうらうさなわらひの  
えん子

逸光

尋余花

あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり

時得

深山余花

さく入のたのふらうれそなわさういひききん  
んあふ人まらふあゆま一けなまうらうさなわらひの

清のそ

遅梅

あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり

定良

残花在何

あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり

清のそ

春後思花

あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり

常子

新樹

あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり

重胤

新樹風

あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり

長常

新樹坊月

あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり

秋子

山新樹

あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり

秋子

新竹

あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり

定良

卯花

あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり

正明

あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり  
あつこころうらんそのすかあつれてあつくふもさうり

歌城  
顯忠  
あつこ



卯花露

香のこころをうつつもよらうて家のまはるかにのけむる

礼本

桐花

ゆふのかりぬえりりるるにやまのまはるかに月よみしうら

ゆづき

卯花

月夕けのこころのむすまへそりて想もや木かきしれ

正虎

河花

あふみよのまはるかにせりてそ川のながのわさしうらる弁花

寛光

葵

ま人のあひかきしはらひみさたあはせゆかものこころ

正典

葵露

はらひみさたあはせゆかものこころ

夏うら

葵

ひよりぬらうらるるあはせゆかものこころ

定良

葵掛簾

うけあはせゆかものこころ

やすし

賀茂祭

ふきのまつりのまつりあはせゆかものこころ

政雄

麦

あふみのまつりのまつりあはせゆかものこころ

興清

郭公

かきあはせゆかものこころ

三羽

郭公

郭公のまつりのまつりあはせゆかものこころ

高之

郭公

かきあはせゆかものこころ

東平

郭公

かきあはせゆかものこころ

一也

郭公

かきあはせゆかものこころ

清うら

郭公

かきあはせゆかものこころ

保巳

待郭公

かきあはせゆかものこころ

梅軒

待郭公

かきあはせゆかものこころ

忠年

待郭公

かきあはせゆかものこころ

政雄

夜郭公

かきあはせゆかものこころ

逸光

夜々  
待郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

桂子

連夜  
待郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

きん子

尋郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

密東

人傳  
郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

海侃

始聞  
郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

寛光

初郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

忠宝

郭公類

かゝるまじくはなればしるはるるらん

長岑

曉郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

正虎

夕郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

游清

月前  
郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

ちやと

深夜  
郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

逸光

夢中  
郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

歌城

雨中  
郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

政雄

遠郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

定良

遠郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

朝弓

郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

弦

郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

朝弓

郭公

かゝるまじくはなればしるはるるらん

朝弓

郭公  
一声

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

日善

郭公幽

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

仲舒

郭公栞

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

みづく

岡郭公

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

高之

岡郭公

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

頭忠

河郭公

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

正虎

池郭公

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

長常

幽郭公

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

まむ子

兼郭公

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

春野

社郭公

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

乃々子

馬郭公

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

敏成

待客  
岡郭公

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

氏壽

旧都  
郭公

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

彦丸

罽中  
郭公

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

徳風

早苗

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

高之

園  
早苗

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

游清

樗

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

歌城

樗

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

正虎

樗

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

千浪

菅蒲

かきつばたのつとむるよりのうらたのうらた

安雄

閑居  
菅浦

沼辺  
菅浦

節後  
菅浦

薬持

盧橋

月前橋

隣家橋

五月雨

たのふかしきわんせいのふしあはれなうら

人志れぬおの事おぼえぬのふしあはれなうら

かたけはあはれのふしあはれなうら

さうらひのふしあはれなうら

あやかしきわんせいのふしあはれなうら

さきしきわんせいのふしあはれなうら

さうらの月のおのふしあはれなうら

さうらの月のおのふしあはれなうら

山田のふしあはれなうら

あはれなうら

頭忠

信行

正明

定良

彦丸

頭忠

寛光

高茂

菅野

永好

初五月雨

五月雨久

五月雨晴

山五月雨

拙五月雨

野五月雨

河五月雨

池五月雨

あはれなうら

あはれなうら

あはれなうら

あはれなうら

あはれなうら

あはれなうら

あはれなうら

あはれなうら

あはれなうら

あはれなうら

海仏

叢

正典

みつと

彦丸

勝成

ゆつと

定良

頭忠

弁玉



益顔

いふ日の照りのひびきに染みたるまきとらちちり  
くちよふまきの葉のひびきとらちちりのひびきとらちちり

時得

其草

いりまの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり  
らまの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり

高之

風前  
其草

結の草のひびきとらちちりのひびきとらちちり  
すまの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり

正典

其草  
露深

ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり  
ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり

行虎

行路  
其草

ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり  
ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり

彦九

野其草

ゆきんのかげのひびきとらちちりのひびきとらちちり  
ゆきんのかげのひびきとらちちりのひびきとらちちり

清く

水也  
其草

ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり  
ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり

忠周

水草  
陽舟

ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり  
ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり

寛光

百合

ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり  
ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり

頭忠

鶉川

ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり  
ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり

葛野

競獵

ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり  
ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり

定良

照射  
及境

ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり  
ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり

勝成

照射

ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり  
ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり

正明

螢

ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり  
ささの草のひびきとらちちりのひびきとらちちり

勝成



氷室

氷室の雪は白く降りて春の光を照らす

春野

守備の地は古くから守りたて

守備

高野の山は雲に隠れし

高野

氏

高野の山は雲に隠れし

高野

夕立

夕立の雨は涼しき

高野

清らかなる水は流る

清らかな

夕立風

夕立風の吹くは涼し

隆方

遠夕立

遠くから吹く夕立

秀形

河夕立

河に吹く夕立の雨

長岑

市夕立

市街に吹く夕立

永好

野夕立

野に吹く夕立の雨

歌城

村夕立

村に吹く夕立の雨

春野

域夕立

域に吹く夕立の雨

濱巨

海夕立

海に吹く夕立の雨

戌申

扇

扇に吹く夕立の雨

寛光

清らかなる水は流る

游清

山に吹く夕立の雨

山み

密かに吹く夕立の雨

密衆

泉

泉に吹く夕立の雨

高之

時を得る

時得





|     |                           |    |
|-----|---------------------------|----|
| 夏井  | うけとよは月の光のやうに掃くまゝにひらきつゝかの水 | 寛光 |
| 夏川  | かましの川をたゞしきまゝにせしむるまゝの川を    | 敏成 |
| 夏瀧  | かましの川をたゞしきまゝにせしむるまゝの川を    | 海祝 |
| 海辺夏 | うきまのよるをたゞしきまゝにせしむるまゝの川を   | 高之 |
| 山家夏 | かましの川をたゞしきまゝにせしむるまゝの川を    | 正明 |
| 関路夏 | かましの川をたゞしきまゝにせしむるまゝの川を    | 葛野 |
| 夏鳥  | 月うけのひのまをたゞしきまゝにせしむるまゝの川を  | 東平 |
| 夏虫  | かましの川をたゞしきまゝにせしむるまゝの川を    | 典清 |
| 夏木  | かましの川をたゞしきまゝにせしむるまゝの川を    | 弁玉 |
| 夏花  | かましの川をたゞしきまゝにせしむるまゝの川を    | 元城 |

|     |                           |    |
|-----|---------------------------|----|
| 夏鐘  | かましの川をたゞしきまゝにせしむるまゝの川を    | 定良 |
| 夏枕  | かましの川をたゞしきまゝにせしむるまゝの川を    | 寛光 |
| 夏神祇 | 川やうけのひのまをたゞしきまゝにせしむるまゝの川を | 秋生 |
| 晩夏目 | かましの川をたゞしきまゝにせしむるまゝの川を    | 歌城 |
| 夏枝  | かましの川をたゞしきまゝにせしむるまゝの川を    | 常子 |
| 河夏枝 | かましの川をたゞしきまゝにせしむるまゝの川を    | 忠年 |
| 六月枝 | かましの川をたゞしきまゝにせしむるまゝの川を    | 夏藤 |
|     | かましの川をたゞしきまゝにせしむるまゝの川を    | 小み |
|     | かましの川をたゞしきまゝにせしむるまゝの川を    | 顕忠 |

秋部

立秋

吹くあまのけしんれのおりたけはらうまをあらう

高之

けしんれのおもひねんねんちたけのおくしんもん

一也

相のそけしんれのおもひねんねんちたけのおくしんもん

寛光

立秋朝

何れのおもひねんねんちたけのおくしんもん

きん子

立秋夕

よすあまのけしんれのおりたけはらうまをあらう

武経

立秋風

なまのけしんれのおもひねんねんちたけのおくしんもん

彦九

海  
立秋

けしんれのおもひねんねんちたけのおくしんもん

桂谿

初秋

けしんれのおもひねんねんちたけのおくしんもん

氏壽

なまのけしんれのおもひねんねんちたけのおくしんもん

夏つら

初秋風

るあふとまき一柱のたつ風ふたつはらうとまきつらん

重遠

初秋朝

朝々世の神のつらきおぼろけいと心のねみ秋風そましく

利見

初秋夕

はらうまきとまきぬ秋風とゆきとまきぬいゆのまかうとまき

清りな

初秋夜

とのおぼろけと初秋のつらきぬれぬまきふらうとまき

勝成

初秋月

一葉とる相の本れまの月けいとまきとまきとまきとまき

あや子

初秋露

夕月のあそきとまきとまきとまきとまきとまきとまき

三羽

海

初秋

ひらりやの秋りつとまきとまきとまきとまきとまきとまき

歌城

水

初秋

風のまの秋りつとまきとまきとまきとまきとまきとまき

永好

早

秋

みまきとまきとまきとまきとまきとまきとまきとまき

夏うら

とまきとまきとまきとまきとまきとまきとまきとまき

天野 政徳

早秋朝

まの秋りつとまきとまきとまきとまきとまきとまき

礼本

早秋風

はらうまきとまきとまきとまきとまきとまきとまき

正典

早秋月

とまきとまきとまきとまきとまきとまきとまきとまき

頭忠

早秋露

相のまの秋りつとまきとまきとまきとまきとまきとまき

時得

山家

早秋

とまきとまきとまきとまきとまきとまきとまきとまき

延平

風告秋

とまきとまきとまきとまきとまきとまきとまきとまき

秋子

とまきとまきとまきとまきとまきとまきとまきとまき

典清

とまきとまきとまきとまきとまきとまきとまきとまき

定保

とまきとまきとまきとまきとまきとまきとまきとまき

重胤

草花  
告秋

秋水  
迎来

幽  
秋来

閑  
秋来

残  
暑

早  
涼

待  
七夕

七  
夕

林よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
寛光

むらさきの花よふあつてさあつらうの月よの光  
春野

林よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
久胤

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
正路

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
東平

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
密乗

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
頭忠

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
游清

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
正明

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
歌成

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
成申

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
忠周

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
茂蔭

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
正虎

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
彦九

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
清々

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
長み

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
時得

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
幸久

友よまの光よふあつてさあつらうの月よの光  
定良

山家  
七夕

七  
夕

七  
夕

七  
夕

七  
夕

七  
夕

海  
七夕

名所  
七夕

庚申  
七夕

七夕  
管弦

星河  
欲晴天

七夕  
後朝

相撲

五蘭盆

秋

いせのあきふしににせかひのさむらひもさるる

あきふしのまはるるさるるさるるのまはるるにけ

いせのあきふしににせかひのさむらひもさるる

あきふしのまはるるさるるさるるのまはるるにけ

いせのあきふしににせかひのさむらひもさるる

あきふしのまはるるさるるさるるのまはるるにけ

いせのあきふしににせかひのさむらひもさるる

あきふしのまはるるさるるさるるのまはるるにけ

いせのあきふしににせかひのさむらひもさるる

あきふしのまはるるさるるさるるのまはるるにけ

高之

あやと

機子

東平

徳風

寛光

みと子

歌城

政雄

あやと

いせのあきふしににせかひのさむらひもさるる

あきふしのまはるるさるるさるるのまはるるにけ

いせのあきふしににせかひのさむらひもさるる

あきふしのまはるるさるるさるるのまはるるにけ

いせのあきふしににせかひのさむらひもさるる

あきふしのまはるるさるるさるるのまはるるにけ

いせのあきふしににせかひのさむらひもさるる

あきふしのまはるるさるるさるるのまはるるにけ

いせのあきふしににせかひのさむらひもさるる

あきふしのまはるるさるるさるるのまはるるにけ

いせのあきふしににせかひのさむらひもさるる

東平

あやと

みと子

戊申

清々

隆方

政雄

信行

あやと

時得

秋

秋  
人來

山家秋

秋風

聞秋

夕秋

いせのあきふしににせかひのさむらひもさるる

萩 露

まじりてあふらひにけりてはつらなるまの枝れ敷く

高之

せしきもまの枝のたけもまの枝のたけもまの枝のたけも

元城

月前萩

あかきつらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

長岑

はらけきつらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

武経

故御萩

さしりらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

歌城

野萩

しんじりきつらきつらきつらきつらきつらきつら

顯忠

野亭萩

あきつらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

久胤

秋情  
在萩

あきつらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

海侃

女郎花

あきつらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

忠年

あきつらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

にん

日西

女郎花

あきつらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

戊申

霧降

女郎花

あきつらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

高之

薄

あきつらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

舟五

あきつらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

清々

あきつらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

顯忠

月前薄

あきつらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

やす

風前薄

あきつらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

遊清

野薄

あきつらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

一也

路薄

あきつらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

手ん子

水辺薄

あきつらきつらきつらきつらきつらきつらきつら

高之

閑居草

たしかなくぬらりたふらひしつたむの口のまのせすき

みつと

菊

ゆてぬ(ま)まよふかたかたのふらひのまのまのまのま

遊清

朝顔

あつらひのふはゆふのまのまのまのまのまのまのま

成中

葛

あつらひのふはゆふのまのまのまのまのまのまのま

一也

草花

あつらひのふはゆふのまのまのまのまのまのまのま

歌城

草花

あつらひのふはゆふのまのまのまのまのまのまのま

篤

草花

あつらひのふはゆふのまのまのまのまのまのまのま

政雄

草花

あつらひのふはゆふのまのまのまのまのまのまのま

顯忠

草花

あつらひのふはゆふのまのまのまのまのまのまのま

度丸

草花

あつらひのふはゆふのまのまのまのまのまのまのま

定良

草花

あつらひのふはゆふのまのまのまのまのまのまのま

織

草花

あつらひのふはゆふのまのまのまのまのまのまのま

真弓

草花

あつらひのふはゆふのまのまのまのまのまのまのま

度丸

草花

あつらひのふはゆふのまのまのまのまのまのまのま

遊清

草花

あつらひのふはゆふのまのまのまのまのまのまのま

羨うら

草花

あつらひのふはゆふのまのまのまのまのまのまのま

敏成

草花

あつらひのふはゆふのまのまのまのまのまのまのま

高之



露

あきあきのまなまのさかきつゝ

歌成

あきあきのまなまのさかきつゝ

帯典

夕露

あきあきのまなまのさかきつゝ

政徳

野無露

あきあきのまなまのさかきつゝ

帯子

改御露

あきあきのまなまのさかきつゝ

勝成

秋風

あきあきのまなまのさかきつゝ

歌城

秋風  
催真

あきあきのまなまのさかきつゝ

藤原  
祐膺

古寺  
秋風

あきあきのまなまのさかきつゝ

高之

山家  
秋風

あきあきのまなまのさかきつゝ

夏之

田家  
秋風

あきあきのまなまのさかきつゝ

みつと

野分

あきあきのまなまのさかきつゝ

度九

虫

あきあきのまなまのさかきつゝ

長常

あきあきのまなまのさかきつゝ

逸光

あきあきのまなまのさかきつゝ

常房

虫撰

あきあきのまなまのさかきつゝ

清之

あきあきのまなまのさかきつゝ

行虎

夜虫

あきあきのまなまのさかきつゝ

穎則

あきあきのまなまのさかきつゝ

長岑



暮山鹿 子まきひあひのふさひくさきんはふきのふさきとくぼる 寛光  
 野鹿 夕ふりまきまねれあまきんはまきんはの(村)草のこりん <sup>村由</sup> 芳樹  
 原鹿 小まねれあひのふさひの村まねれあひのふさひのふさひのふさひ 清くは  
 鹿交 草花 夕まねれあひのふさひのふさひのふさひのふさひのふさひ 正虎  
 夕まねれあひのふさひ

秋夕 夕まねれあひのふさひのふさひのふさひのふさひのふさひ 東平  
 夕まねれあひのふさひのふさひのふさひのふさひのふさひ 一也  
 夕まねれあひのふさひのふさひのふさひのふさひのふさひ 彦九  
 夕まねれあひのふさひのふさひのふさひのふさひのふさひ 長帯  
 夕まねれあひのふさひのふさひのふさひのふさひのふさひ 寛光

秋夕 催疾 夕まねれあひのふさひのふさひのふさひのふさひのふさひ 永好  
 閑居 秋夕 夕まねれあひのふさひのふさひのふさひのふさひのふさひ 高之  
 田家 秋夕 夕まねれあひのふさひのふさひのふさひのふさひのふさひ <sup>石川</sup> 勝良  
 古寺 秋夕 夕まねれあひのふさひのふさひのふさひのふさひのふさひ みつと  
 名所 秋夕 夕まねれあひのふさひのふさひのふさひのふさひのふさひ 時得  
 駒迎 夕まねれあひのふさひのふさひのふさひのふさひのふさひ 頭忠  
 駒牽 夕まねれあひのふさひのふさひのふさひのふさひのふさひ やすと  
 夕まねれあひのふさひのふさひのふさひのふさひのふさひ 定良  
 夕まねれあひのふさひのふさひのふさひのふさひのふさひ 貞臣  
 夕まねれあひのふさひのふさひのふさひのふさひのふさひ 正範

正典 杖尾のうきをさるるかきしんをばしんわいしんれをせん  
 梅軒 さうむれい杖のんをりしんをばしんをさるる  
 正明 んしんをりしんをさるるしんをさるるしんをさるる  
 歌城 袖のあ杖のしんをさるるしんをさるるしんをさるる  
 一七 杖のしんをさるるしんをさるるしんをさるるしんをさるる  
 戌申 杖のしんをさるるしんをさるるしんをさるるしんをさるる  
 亜元 おやのしんをさるるしんをさるるしんをさるるしんをさるる  
 正虎 おやのしんをさるるしんをさるるしんをさるるしんをさるる  
 勝成 んしんをさるるしんをさるるしんをさるるしんをさるる  
 寛光 杖のしんをさるるしんをさるるしんをさるるしんをさるる

光彪 月のしんをさるるしんをさるるしんをさるるしんをさるる  
 頭忠 みののふたしんをさるるしんをさるるしんをさるるしんをさるる  
 増子 みののふたしんをさるるしんをさるるしんをさるるしんをさるる  
 桂子 みののふたしんをさるるしんをさるるしんをさるるしんをさるる  
 重遠 みののふたしんをさるるしんをさるるしんをさるるしんをさるる  
 歌城 みののふたしんをさるるしんをさるるしんをさるるしんをさるる  
 碧海 みののふたしんをさるるしんをさるるしんをさるるしんをさるる  
 之胤 みののふたしんをさるるしんをさるるしんをさるるしんをさるる  
 守緒 みののふたしんをさるるしんをさるるしんをさるるしんをさるる  
 清ら みののふたしんをさるるしんをさるるしんをさるるしんをさるる

待月  
 月出山  
 漸昇月  
 三日月

|      |                                 |    |
|------|---------------------------------|----|
| 十五夜  | ちかちかちかちかちかのまはるかにひかりて月夜をよも       | 蹟忠 |
| 居待月  | あやまちのまはるかにちかちか月夜をよもひかりてのあつら     | 正虎 |
| 卧待月  | なまじりあやまちのまはるかにちかちか月夜をよもひかりて     | 時得 |
| 二十日月 | まじりのまはるかにちかちか月夜をよもひかりてのあつら      | 垂元 |
| 深更月  | ふかしの月のまはるかにちかちか月夜をよもひかりてのあつら    | 了阿 |
| 傳牛月  | あつらつちかちかちかちかのまはるかにちかちか月夜をよもひかりて | 礼本 |
| 絵月   | いのかちかちかちかちかのまはるかにちかちか月夜をよもひかりて  | 勝良 |
| 残月   | 月よみの汁のみよのまはるかにちかちか月夜をよもひかりて     | 正虎 |
| 残月   | くまのまのまはるかにちかちか月夜をよもひかりてのあつら     | 梅軒 |
| 歳月   | ちかちかちかちかちかのまはるかにちかちか月夜をよもひかりて   | 高五 |

|     |                               |     |
|-----|-------------------------------|-----|
| 要同月 | ちかちかちかちかちかのまはるかにちかちか月夜をよもひかりて | 隆方  |
| 月前雲 | ちかちかちかちかちかのまはるかにちかちか月夜をよもひかりて | みと子 |
| 月似氷 | ちかちかちかちかちかのまはるかにちかちか月夜をよもひかりて | 歌城  |
| 月似鏡 | ちかちかちかちかちかのまはるかにちかちか月夜をよもひかりて | 寛先  |
| 月前鳥 | ちかちかちかちかちかのまはるかにちかちか月夜をよもひかりて | 帝子  |
| 月前虫 | ちかちかちかちかちかのまはるかにちかちか月夜をよもひかりて | 正虎  |
| 花浴月 | ちかちかちかちかちかのまはるかにちかちか月夜をよもひかりて | 永好  |
| 古宮月 | ちかちかちかちかちかのまはるかにちかちか月夜をよもひかりて | 勝良  |
|     | ちかちかちかちかちかのまはるかにちかちか月夜をよもひかりて | ゆりき |
|     | ちかちかちかちかちかのまはるかにちかちか月夜をよもひかりて | 春野  |

|     |                       |     |
|-----|-----------------------|-----|
| 故御月 | かのきいひんひんもまたのあしあすの木のし月 | 長帝  |
| 岡居月 | はらうちひんひんあまの路のし月と松のし月  | 守緒  |
| 古宅月 | いらつらつひんひんあまの路のし月と松のし月 | まひ子 |
| 荒屋月 | はらうちひんひんあまの路のし月と松のし月  | 千列  |
| 隣家月 | さしあまのし月と松のし月          | 濱臣  |
| 窓月  | さしあまのし月と松のし月          | 正路  |
| 山家月 | さしあまのし月と松のし月          | 一也  |
| 田家月 | さしあまのし月と松のし月          | 隆方  |
|     | さしあまのし月と松のし月          | 游清  |
|     | さしあまのし月と松のし月          | 長奉  |

入るひんひんあまの路のし月と松のし月

光房

|          |            |      |
|----------|------------|------|
| 月前松      | まきのし月と松のし月 | 源 顯忠 |
| 松間月      | まきのし月と松のし月 | 正成   |
| 月前竹      | まきのし月と松のし月 | 寛光   |
| 月前<br>草花 | まきのし月と松のし月 | 礼本   |
| 名所月      | まきのし月と松のし月 | 正典   |
| 山月       | まきのし月と松のし月 | 敏成   |



浦鶴  
鳴月

島月

崎月

江上月

志のふよあつりつりよあつ

月前  
秋思

秋月  
勝春花

月  
不撰處

月  
述懐

寄月  
神祇

九月  
十三夜

雁

月おほしうらみんまふのさくらのみさくらをさく

わづらひの仲のふゆさくらさくらをさくてちん月夕

ゆねのさくらさくらさくらさくらさくらさくらさくら

ほねのさくらさくらさくらさくらさくらさくらさくら

さくらさくらさくらさくらさくらさくらさくらさくら

月おほしうらみんまふのさくらのみさくらをさく

わづらひの仲のふゆさくらさくらをさくてちん月夕

ゆねのさくらさくらさくらさくらさくらさくらさくら

ほねのさくらさくらさくらさくらさくらさくらさくら

さくらさくらさくらさくらさくらさくらさくらさくら

面おほしうらみんまふのさくらのみさくらをさく

てのさくらさくらさくらさくらさくらさくらさくら

ゆづらひの仲のふゆさくらさくらをさくてちん月夕

ゆねのさくらさくらさくらさくらさくらさくらさくら

ほねのさくらさくらさくらさくらさくらさくらさくら

さくらさくらさくらさくらさくらさくらさくらさくら

ほねのさくらさくらさくらさくらさくらさくらさくら

さくらさくらさくらさくらさくらさくらさくらさくら

ゆねのさくらさくらさくらさくらさくらさくらさくら

ほねのさくらさくらさくらさくらさくらさくらさくら

やこ子

正明

守緒

寛光

清々

躬<sup>母</sup>緒

あやと

正典

真風

清蔭

守緒

隆方

密衆

清々

海帆

歌城

千枝子

時得

光教



初雁

秋風のやみこしにせしむるのさしよけのつらき

高之

うつろの情もわかれもつらき秋のまじりけの月を

正虎

いぢりぢりのつらき秋のまじりけのまじりけの

まむ子

夕雁

夕の月をまじりけのまじりけのまじりけの

勝良

暮山雁

暮方のやみこしにせしむるのさしよけのつらき

おとみ

雲端雁

秋風のひらけよけのまじりけのまじりけの

武臣

月前雁

月よけのまじりけのまじりけのまじりけの

礼本

雁似字

かきりてたつたのまじりけのまじりけの

正虎

まじりけのまじりけのまじりけのまじりけの

頭忠

湖上雁

まじりけのまじりけのまじりけのまじりけの

氏壽

八十四

水御雁

水御のまじりけのまじりけのまじりけの

定良

江辺雁

江辺のまじりけのまじりけのまじりけの

敏成

田家雁

田家のまじりけのまじりけのまじりけの

彦丸

雁行

雁行のまじりけのまじりけのまじりけの

正路

写水

小鷹持

小鷹持のまじりけのまじりけのまじりけの

春野

秋のまじりけのまじりけのまじりけの

政徳

鶉

秋のまじりけのまじりけのまじりけの

重遠

秋のまじりけのまじりけのまじりけの

ゆづる

夕鶉

秋のまじりけのまじりけのまじりけの

高之

晚鶉

秋のまじりけのまじりけのまじりけの

清らな

鳴

たひらきくさむせしむるまはるし鳴るいふまはるしうらん 篤

沢 鳴

多原とせきひらくふゆいふとせき鳴のまへみずらん 定良

曉 鳴

はるれふる回つゝの音のちかめまゝの月一曉の音とこ せん子

霧

夕霧のやむとあそきちかたのいほるんかたれとくろくろ 顯忠

くひ人のよもあく山の松のなまんとて音かちちとくろくろ 歌城

杜きつはらふまののびるはらふまらふたのせきくをらん 武經

河上霧

あひこひゆきとくんとよらんこも霧くくか後の川つゝ 長岑

つしとち一秋やむとくひの川がくろくろくさみのさけり 寛光

古渡霧

あふこふあふたふとせき霧のくまはるいふのくろくろ 文雄

行路霧

きつとみまの霧のくまはるいふのくろくろ 光彪

水上霧

杜きつとみまの霧のくまはるいふのくろくろ 氏壽

淀川のあふり

くさくさんくさくさの音のまはるいふのくろくろ 正典

掛衣

かむれの月霧のくまはるいふのくろくろ 戌申

くさくさんくさくさの音のまはるいふのくろくろ 東平

くさくさんくさくさの音のまはるいふのくろくろ 時得

くさくさんくさくさの音のまはるいふのくろくろ 秋子

くさくさんくさくさの音のまはるいふのくろくろ せん子

くさくさんくさくさの音のまはるいふのくろくろ 菅子

くさくさんくさくさの音のまはるいふのくろくろ 彦九

月前  
掛衣



紅葉

秋のそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

敏成

待紅葉

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

幸典

尋紅葉

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

有藤

林葉  
南紅

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

梅軒

紅葉浅

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

清うら

山紅葉

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

重遠

海山  
紅葉

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

元城

山皆  
紅葉

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

梅軒

杜紅葉

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

戸良

水辺  
紅葉

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

忠宗

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

海  
紅葉

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

時得

改郷  
紅葉

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

游清

名所  
紅葉

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

秋子

夕紅葉

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

昌順

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

顕忠

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

常房

あけのつゆのそよ風のやまに紅葉のいろはなほもみぢかき

萬辰



秋田 幸典  
ナツ川つみの栲林  
けかのまはらばの  
清々々

秋真 濱臣  
かまのまはらば  
敏成

秋旅 永好  
まはらばのまはらば  
敏成

秋人事 正範  
まはらばのまはらば  
頭忠

秋鳥 小石  
まはらばのまはらば  
小石

俊如

秋木 秋子  
まはらばのまはらば  
秋子

故郷 小石  
まはらばのまはらば  
小石

暮秋 歌城  
まはらばのまはらば  
歌城

茂々々

元城

暮秋露 高之  
まはらばのまはらば  
高之

暮秋雲 東平  
まはらばのまはらば  
東平

暮秋雨 春野  
まはらばのまはらば  
春野

暮秋月 小石  
まはらばのまはらば  
小石

暮秋虫

枯れけり夕日下りてうらみしるのこもるひしうらみ  
うらみしるのこもるひしうらみ

暮秋水

折るる水のせらるるまじきるのこもるひしうらみ  
光房

野暮秋

夕暮のこもるひしうらみ  
俊功

九月盡

さきりさきりさきりさきりさきりさきりさきり  
時得

冬部

初冬

さきりさきりさきりさきりさきりさきりさきり  
顕忠

おのれおのれおのれおのれおのれおのれおのれ  
密葉

まじりまじりまじりまじりまじりまじりまじり  
秋子

まじりまじりまじりまじりまじりまじりまじり  
東平

初冬雲

まじりまじりまじりまじりまじりまじりまじり  
延平

初冬霰

まじりまじりまじりまじりまじりまじりまじり  
常子

初冬水

まじりまじりまじりまじりまじりまじりまじり  
まじり

初冬山

まじりまじりまじりまじりまじりまじりまじり  
遠光

山館到

十月更衣

時雨

能く花まじりてふさふさの雪もあはれん

定良

ちりやうの神楽舞のまじりてふさふさの雪もあはれん

歌城

ふさふさの雪もあはれん

一也

守緒

光房

まん子

之子

初時雨

朝時雨

勝成

春野

夕時雨

夜時雨

勝良

高之

歌城

頭忠

敏成

重遠

帝子

東平

下子

戊申

深更時雨

月前時雨

山時雨

峯時雨

行路時雨

海辺時雨



水脚  
時雨

名所  
時雨

落葉

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 勝良

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 頭忠

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 何とみ

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 彦九

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 常房

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 清うら

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 寛光

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ やすを

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 光房

夕落葉

落葉深

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 勝成

夜落葉

曉落葉

落葉  
驚夢

落葉  
泥雨

窓落葉

瀧落葉

水辺  
落葉

落葉  
涼水

河落葉

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 正虎

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 勝良

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 元城

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 秋子

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 母文

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 政雄

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 一也

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 高之

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 永好

あつたけのしづかふきねの夕日とてつづつたれ 正明

社頭  
落葉

古寺  
落葉

落葉  
埋菊

紅葉  
残枝

残菊

閑庭  
殘菊

霜

晚霜

霜のゆくをしのびてゆく  
常房

古寺の紅葉を  
歌城

落葉を埋むる菊  
定良

紅葉の枝を  
敏成

残菊を  
やまを

閑庭の残菊を  
頭忠

霜のゆくを  
菅子

晩霜のゆくを  
逸光

霜のゆくを  
智淨

晚霜のゆくを  
時得

竹霜

歌城

山路霜

ゆき

山家霜

行虎

田霜

定保

鶴拂霜

正典

罽中霜

まむ子

寒州

常典

秋のゆくを  
顯忠

野寒州のゆくを  
正明

嵐吹  
寒州

枯野

木枯

夕木枯

山家  
木枯

寒芦

寒樹

うらむる嵐の海のかまのよれぬうらふくはなぬ

わらわはまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

まきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

みまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

ゆきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

まきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

まきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

まきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

まきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

まきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

やすむ

高之

歌城

清々

行虎

梅軒

ゆきま

戌申

守緒

歌城

歌口

寒樹  
寒松

寒松

推柴  
霜深

氷

氷始結

氷注  
氷声

氷  
無音

河氷

寒樹のうらむるまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

寒松のうらむるまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

推柴のうらむるまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

氷のうらむるまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

氷始結のうらむるまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

氷注のうらむるまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

氷のうらむるまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

河氷のうらむるまきまのうらむるまきまのうらむるまきまのうらむる

碧石海

清々々

三羽

正明

梅軒

頭忠

高之

寛光

永好

逸光

|     |                           |     |
|-----|---------------------------|-----|
| 井氷  | 山のたれ氷をくくまきより曉もきのれくしん      | みつを |
| 瀧氷  | みづのよもさうのしづのしづのむすあるや氷うらん   | 桂子  |
| 関路氷 | らまらや氷の雲のくくれい小川のはきろきかよえん   | ゆりき |
| 冬至  | 日のうらやふりもそくれあわのまじりこそきくまりのま | 游清  |
| 冬月  | あつりの夜をさうらうかきよりあつりかむそのよの月  | きん子 |
| 夢後  | かきこまはまうんれんしんあまてあまのまふ月をみる  | くろ之 |
| 雨後  | ゆらきむら花のふのふししやまひのふよりよさゆる月れ | 定良  |
| 冬月  | 枯のそれりうぬあまふりそりあめれのちのふのた月   | 元城  |
| 峯冬月 | いとくふ流つらうむすあれ月をさるまのゆき      | 長常  |
| 関路  | 車人のたれ氷のあまあまを月けさるらうらうの風    | 寛光  |
| 冬月  |                           |     |

|     |                          |     |
|-----|--------------------------|-----|
| 河冬月 | さきんて月をさうしんしんあまのあまのあまのあま  | 氏壽  |
| 江冬月 | そくれのふのふしあまあまを月けさるらうらうの風  | 常子  |
| 浦冬月 | とくそんねれぬあまあまを月けさるらうらうの風   | らをみ |
| 衾   | うらまけていかりあまのあまのあまのあまのあま   | 鳥   |
| 細代  | よひのあまのあまのあまのあまのあまのあまのあま  | 永好  |
| 紅景  | よのの川をくせあうらまをさるらうらうの風     | 梅軒  |
| 畱細代 | あまみあまをさるらうらうのあまのあまのあまのあま | ちん  |
| 千鳥  | くくこのてまね招まうらうあまのあまのあまのあま  | 久胤  |
|     | あまのあまのあまのあまのあまのあまのあまのあま  | 敏成  |
|     | あまのあまのあまのあまのあまのあまのあまのあま  | 一也  |

夕千鳥 薄暮 月前 天鳥 海 湖 浦 水  
千鳥 千鳥 千鳥 千鳥 千鳥 千鳥 千鳥 千鳥

夕千鳥のうらみはなほ 薄暮のうらみはなほ 月前のうらみはなほ 天鳥のうらみはなほ 海のうらみはなほ 湖のうらみはなほ 浦のうらみはなほ 水のうらみはなほ

戌申 親則 定良 長帝 忠年 氏壽 春野 高之 歌城 行虎

一鳥 過寒水 雲 霞 竹間霞 野霞 鷹狩

一鳥のうらみはなほ 過寒水のうらみはなほ 雲のうらみはなほ 霞のうらみはなほ 竹間霞のうらみはなほ 野霞のうらみはなほ 鷹狩のうらみはなほ

俊切 武紐 春野 中子と 頭忠 一之 政徳 みと子 時得

夕鷹狩

雪中鷹狩

連日鷹狩

雪

そよ風のそよ風りけつそしけりならんみりり人々ゆい

けましりまきみりりみりりのいせをいもきれりりりせま

夕りのころけしひふおきて日さけさむいりてけし

みりり人々しりりりりりりりりりりりりりりりりりりり

りりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり

みりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり

なつみのおのそよのりりりりりりりりりりりりりりりりりり

そよそよのりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり

けりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり

正虎

歌城

寛光

元古

頭忠

忠年

梅軒

幸久

蓮阿

柱子

待雪

初雪

山家物雪

深雪

雨中雪

連日雪

朝雪

そよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよ

そよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよ

そよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよ

そよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよ

そよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよ

そよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよ

そよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよ

そよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよ

そよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよ

そよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよのそよそよ

久風

武經

清うた

正虎

きん子

文雄

東平

高之

永好

正光

|     |                           |     |
|-----|---------------------------|-----|
| 夕雪  | うき雪のいりふきなる氷雪のそら丸き雪くらん     | 梅軒  |
| 薄暮雪 | さくらりし暮れや雪あかりぬんかの川ろきなせん山   | 忠年  |
| 夜雪  | 雪の丁魚もあつふらふかきまじつ花のえいもあまふ   | 顯忠  |
| 深夜雪 | あふふのいりぬあつふらふかきまじつ花のえいもあまふ | 清久々 |
| 月前雪 | あつふのそらかきしそらみまじし雪を月ひのひりあつれ | 守緒  |
| 雪後月 | 雪や月月や雪とわらぬれつりや馬もあつふひりふ    | 定良  |
| 山雪  | 雪のうらやそらのもよそらぬんあつふひり雪あつり   | 守之  |
| 山皆雪 | そらみちあつふのそらぬんあつふひり雪あつり     | 歳   |
| 関路雪 | あつふのそらあつふのそらぬんあつふひり雪あつり   | 歌城  |
| 洛陽雪 | あつふのそらあつふのそらぬんあつふひり雪あつり   | 敏成  |

|     |                         |     |
|-----|-------------------------|-----|
| 市雪  | あつふのそらあつふのそらぬんあつふひり雪あつり | 秋子  |
| 里雪  | あつふのそらあつふのそらぬんあつふひり雪あつり | 行虎  |
| 河雪  | あつふのそらあつふのそらぬんあつふひり雪あつり | 東平  |
| 海辺雪 | あつふのそらあつふのそらぬんあつふひり雪あつり | 歌城  |
| 船中雪 | あつふのそらあつふのそらぬんあつふひり雪あつり | 常房  |
| 湖辺雪 | あつふのそらあつふのそらぬんあつふひり雪あつり | 忠年  |
| 禁中雪 | あつふのそらあつふのそらぬんあつふひり雪あつり | 彦九  |
| 山家雪 | あつふのそらあつふのそらぬんあつふひり雪あつり | 逸光  |
|     | あつふのそらあつふのそらぬんあつふひり雪あつり | 清久々 |
|     | あつふのそらあつふのそらぬんあつふひり雪あつり | 常子  |





神樂

さくくさくひんしん 申すりりしんしんしんしんしんしん

寛光

ちんみのちんみのりりりりしんしんしんしんしんしんしん

彦九

さくひんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

顯忠

ちんちんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

武臣

佛名

法の舎を二所二所としんしんしんしんしんしんしんしんしん

正明

きんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

勝成

雪中  
仏名

あさあさしんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

定良

早梅

そこのりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり

おとし

梅告  
春近

あかあかの唇もはれはれ梅もさきまきまきまきまきまき

敏成

水仙

ほろろりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり

顕忠

歳中鶯

きんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

長本

冬天象

木のまくらあけくまらりりりりりりりりりりりりりりりり

正典

冬日

風鈴がきききききききききききききききききききききき

山みや

冬朝

日けきききききききききききききききききききききき

弁玉

冬夕

ゆきりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり

歌城

冬夜

少のりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり

きん子

冬夜  
難暁

ふらふらと人の言も聞かぬきききききききききききききき

梅軒

冬風

ねんねのこころも涙もあはれしんしんしんしんしんしんしん

敏成

冬野風

まわすすき風のしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

高々

冬山

あしあしとあしあしあしあしあしあしあしあしあしあしあし

正虎

冬野 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 智障  
 冬里 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 信也と  
 冬眺望 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 貞臣  
 冬鳥 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 山もと  
 冬獸 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 増子  
 冬木 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 頭也  
 冬鐘 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 密也  
 羈中冬 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 冬と子  
 冬懐旧 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 戊申  
 山家待春 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 春野

志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ

歳欲暮 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 永好  
 歳暮 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 勝成  
 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 正明  
 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 長帝  
 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 胤統  
 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 盛業  
 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 機子  
 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 忠周  
 惜歳暮 志くあいのまのいかにふむしんをまねするまののゆうれ 冬と子

歳暮松

ふむをちりりいれはととのまは松のしりりりりり

梅軒

歳暮  
湘水

茅の谷ぬき子のいそふもたしやんぬんぬん

ゆつこ

寄中  
歳暮

いづれいづれいづれの市いづれいづれいづれ

さん子

市  
歳暮

ぬくぬく市ぬのぬいぬいぬいぬいぬい

歌城

海  
歳暮

いらのはるぬとぬいぬいぬいぬいぬいぬい

彦丸

海  
歳暮

大なるぬいぬいぬいぬいぬいぬいぬい

氏申

旅宿  
歳暮

ぬくぬくぬいぬいぬいぬいぬいぬいぬい

帝子

歳暮  
迷懐

かきかきぬいぬいぬいぬいぬいぬいぬい

梅軒

歳暮  
税

くぬいぬいぬいぬいぬいぬいぬいぬいぬい

正虎

学者  
惜年

らぬいぬいぬいぬいぬいぬいぬいぬいぬい

定良

卷十二

除夜

おもしろいおもしろいおもしろいおもしろい

歳

おもしろいおもしろいおもしろいおもしろい

勝成

おもしろいおもしろいおもしろいおもしろい

長み子

おもしろいおもしろいおもしろいおもしろい

彦丸

おもしろいおもしろいおもしろいおもしろい

正臣

追難



